

WEB勉強会を開催します。

みどりの食料システム戦略



テーマ：バイオスティミュラントの可能性を探る

関東農政局では、環境負荷低減の取組など持続可能な食料システムの構築に関するテーマについて、毎月WEB勉強会を開催しています。



日時

✓ 令和7年7月23日(水)16時～17時15分

✓ Web会議方式：Webex



内容

近年、バイオスティミュラントと呼ばれる新たな生産資材の開発・使用が国内外で進んでいます。これらの資材は農作物の高温や乾燥などのストレスに対する耐性を高めたり、栄養分の吸収・利用を改善させることにより、品質や収量を向上させる効果が期待されています。今回は高い生産性と農業の持続性を両立する取組としてバイオスティミュラントについて紹介します。

○演題：バイオスティミュラントとは何か 一表示等に係るガイドライン

○講師：農林水産省消費・安全局農産安全管理課

課長補佐 三浦 友聡 氏

農林水産省では令和7年5月に「バイオスティミュラントの表示等に係るガイドライン」を策定しました。新たな資材であるバイオスティミュラントについて、どのような効果があるのか、適切な資材の選択や利用をするために留意すべきことは何かなど解説します。

参加者募集！

自治体、農業者・農業法人、農業団体、食品等事業者、学生・学校関係者、消費者を始め、本件に関心のある方

★申込締切 7月22日(火) 9:00

申込みはこちら→

<https://forms.office.com/r/RFWkG4MsyR>



これまでの資料↓→

https://www.maff.go.jp/kanto/kikaku/mi_dori_syokuryou/setsumeikai_annai.html



関東農政局生産部環境・技術課
担当者：環境情報班 林田、穂山
ダイヤルイン：048-740-0166